

TOPICS

平成19年度6月奈良県補正予算の産業・観光関連項目のポイント

6月20日、第285回定例県議会に平成19年度補正予算案が提出された。今年4月に新たな知事の舵取りで県政がスタートしたが、補正予算案は新知事のビジョンがうかがえるものとなった。

6月補正予算案は59億円、補正後予算は4,622億円で、昨年度の当初予算比では0.1%の伸び率となり、また、知事の積極的なトップセールスも盛り込まれた。

その中で、産業・観光の活性化やその基盤構築に向けた取り組みをみても、奈良県の税収基盤強化に向けて、経済の活性化、県内雇用増加、県内消費の活発化を図るため、具体的な目標と方策を盛り込んだ「奈良経済発展戦略」の早期策定と実行。観光分野では、観光の飛躍的發展と平城遷都1300年記念事業に向け、その拠点となるべき平城宮跡と奈良公園の整備などに注目される。

■平成19年6月補正予算の概要

補正予算後の予算規模（一般会計）

19年度 当初予算 A	6月 補正予算 B	補正後 現計予算 C(A+B)	18年度 当初予算 D	伸び率 (C-D) D
4,563億円	59億円	4,622億円	4,619億円	0.1%

奈良県の6月補正予算案は59億円で、そのうち公共事業としては56億円が計上された。主な新規施策・事業、また、県内産業や観光などの活性化対策などについての特徴は下記の通りとなる。

■主な新規施策・事業

- ・ラジオ放送による県民への情報提供
- ・市町村行財政改善検討会開催事業
- ・電子公報発行事業

■商工労働部関連

＜新しい産業の振興＞

奈良経済発展戦略策定事業	・経済活性化と雇用創出のため、県内総生産、県内雇用、県内消費、企業立地の目標指標や具体的取組を明示した「奈良経済発展戦略」を策定	500千円
企業立地強化事業	・企業立地促進のため、知事トップセールス等による誘致活動を展開 民間企業経験者を活用した企業誘致活動の推進 県外優良企業等のリストアップ 立地可能な産業用地情報の収集等	5,900千円
「奈良発新商品開発プロジェクト」推進事業	・平城遷都1300年に向けて、「衣」、「食」、「住」、「遊」、「学」の各分野における地域ブランド商品の開発等を支援 商品開発支援/地域資源活用デザインサポートグループの派遣等 販路開拓支援/代官山iスタジオ、きてみてならSHOP等への出展等	3,600千円
奈良の土産物開発支援事業	・平城遷都1300年に向けて、奈良の魅力ある土産物の新商品開発を支援 地域資源活用デザインサポートグループの派遣等	1,500千円

■企画部関連

＜奈良らしい憩いと安らぎの空間づくり＞

奈良公園整備構想策定事業	・魅力ある奈良公園づくりに向け、公園外からのアクセス等の動線対策を含めた公園整備基本構想を策定	15,500千円
--------------	---	----------

＜観光・交流の振興＞

東アジアに対する知事トップセールス事業	・外国人観光客誘致のため、本県への訪問が多い東アジアの国々に対して知事トップセールスを実施	3,350千円
観光客にも分かりやすい奈良の公共サイン整備検討事業	・分かりやすい案内標識や観光案内板等の整備のためのガイドラインを策定	1,200千円

- ・中南和・東部地域の振興方策検討事業
- ・奈良公園整備構想策定事業
- ・養徳学舎整備手法調査事業
- ・観光客にも分かりやすい奈良の公共サイン整備検討事業
- ・医療制度改革推進事業
- ・総合周産期母子医療センター整備基本構想策定事業
- ・景観づくり推進事業
- ・奈良経済発展戦略策定事業
- ・企業立地強化事業
- ・低コスト作業道モデル事業
- ・西名阪自動車道の新たな活用に関する検討事業
- ・交通拠点整備と合わせた活性化検討事業
- ・「平城宮跡等歴史公園構想」検討事業
- ・「住まいの奈良」魅力再生・創出事業

<産業活性化>

県経済の活性化と雇用創出に向けて、具体的な目標数値と取組方策を明示する、「奈良経済発展戦略」の策定と実行が喫緊の課題として取り組まれる。

また、企業立地促進のため、知事自らのトップセールスによる積極的な誘致活動を行うとともに、迅速に対応する体制を整え、さらに、立地環境を整備するために、西名阪自動車道の新たな活用方法や、インターチェンジ周辺等における物流拠点整備の可能性についても検討するものとされた。

<観光振興>

奈良の観光を飛躍的に発展させるため、その拠点となるべき平城宮跡と奈良公園の整備構想を策定。

特に平城宮跡については、平城遷都 1300 年記念事業の賑わいを、一過性のものにせず形として残していけるよう、国営公園として整備することを国に要望していく方針で、将来、奈良観光全体

の、さらには日本の観光・文化の拠点として整備が目指される。

また、奈良の魅力を持ち帰っていただけるよう、新たな土産物づくりや奈良ブランドの商品開発を支援、さらに、奈良を美しい地域とするため、景観計画や景観条例の策定に向けた検討を行う。

<林業・木材産業基盤整備>

農林業の振興と森林の再生、道路整備や治水事業の推進、地域格差をなくすための中南和振興なども、重要な課題とされ、林業振興のため、未整備森林の整備や木材搬出のための低コスト作業道整備のモデル事業に取り組むほか、間伐材を公共土木工事や土産物に活用する方法を検討するとされた。

なお、補正予算の詳しい内容については奈良県の下記ホームページ等をご参照下さい。

<http://www.pref.nara.jp/>

■農林部関連

<適切な森林管理>

低コスト作業道モデル事業	・13～16 齢級の森林の間伐を推進するため、低コスト作業道の開設に対し助成 実施主体：森林組合 補助率 1/3	11,100 千円
--------------	---	-----------

<県産材の需要拡大>

新たな間伐材利活用事業	・新たなデザインによる間伐材利活用事業 公共土木工事等で利活用する木製建造物のデザインを募集 ・平城遷都 1300 年記念木製土産品デザイン募集事業	848 千円
-------------	--	--------

<スローフードの推進>

「奈良のうまいもの」づくり事業	・「奈良のうまいもの」PR強化事業 「代官山まほろばカフェ」の開催	480 千円
-----------------	--------------------------------------	--------

■土木部関連

<道路整備計画の策定等>

西名阪自動車道の新たな活用に関する検討事業	・企業立地環境の整備や周辺地域の交通渋滞の緩和を図るため、スマートインターチェンジの設置などによる西名阪自動車道の新たな活用方法について検討	4,500 千円
交通拠点整備と合わせた活性化検討事業	・インターチェンジ周辺等における物流拠点整備の可能性について検討	5,500 千円

<都市公園の整備等>

「平城宮跡等歴史公園構想」検討事業	・平城宮跡等の歴史的文化資源を活かした整備構想の策定	80,000 千円
-------------------	----------------------------	-----------

<都市基盤の整備>

平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業	・平城宮跡周辺地域における抜本的な渋滞対策について検討	23,000 千円
------------------------	-----------------------------	-----------

<景観づくりの推進>

景観づくり・まちづくり推進事業	・下ツ道沿道集落まちづくり事業 ウォークラリーを活用した沿道集落のまちづくりを支援 ・町家等利活用推進事業 町家等利活用フォーラム等の開催 今井町地区における具体的利活用方策の検討 空家等の実態調査、利活用検討会の開催	2,900 千円
-----------------	--	----------

■生活環境部関連

<活力のあるコミュニティの形成>

「もてなしの心」推進事業	・「奈良・もてなしフェア in 代官山」の開催 地域で活動している団体がまちづくり活動を紹介し奈良の新しい楽しみ方を提案	1,100 千円
--------------	---	----------

<歴史的景観の形成>

景観づくり推進事業	・ふるさと奈良の景観づくり事業 景観計画、景観条例の策定に向けた検討を実施 ・景観づくり推進事業 県民の景観意識の醸成を図り、景観づくりへの参画を促すためのシンポジウムを開催	1,800 千円
-----------	--	----------